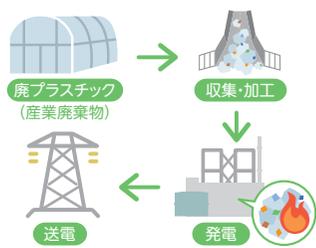


## ■ サニックスエナジー「非FIT非化石電源」に認定

「温室効果ガス排出を2050年に実質ゼロ」と政府方針が表明され、「プラスチック資源循環戦略(2019年5月)」では、2035年までに、熱回収も含め100%有効利用実現を目指す」と記載される等、廃プラスチックの資源としての再利用の機運や適切な処理への関心が高まっています。



当子会社のサニックスエナジーでは、燃料化されたプラスチックを使用し、発電しております。2020年1月に、「非FIT非化石電源」\*1に国から認定されました。石炭と比べて発熱量が高く、CO<sub>2</sub>排出量や焼却灰発生量が少ない等(廃プラスチックを燃料としたリサイクル発電により発電量換算で石炭約20万トン/年の削減効果)付加価値が高い電気エネルギーの供給により、資源循環型社会の実現に取り組んでまいります。

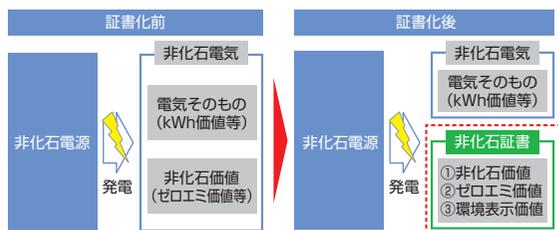
### ■非化石電源の種類\*1

	再エネ指定		再エネ指定無し
	FIT電源	非FIT再エネ電源	非FIT非化石電源
例	太陽光、風力、小水力、バイオマス、地熱等	大型水力等	原子力、廃プラスチック等

サニックスエナジーは、非FIT非化石電源に該当。

### ■非化石証書について

非化石証書とは、非化石電源で発電された電力には、「環境価値」があり、その「環境価値」のひとつである「非化石価値」を取り出したものです。



資源エネルギー庁 非化石価値取引市場についてより当社にて加工

- ①非化石価値:エネルギー供給構造高度化法上の非化石電源比率の算定時に非化石電源として計上できる価値。
- ②ゼロエミ価値:小売電気事業者が調整後排出係数算定時に、調達した非化石証書の電力量に「全国平均係数」を乗じることによって算出したCO<sub>2</sub>排出量を実二酸化炭素排出量から減算することができる価値。
- ③環境表示価値:小売電気事業者が需要家に対して、その付加価値を表示・主張する権利。

### ■非FIT非化石証書取引

非FIT非化石証書取引は、発電事業者が証書をオークションあるいは相対取引により当該証書を小売業者に販売します。なお、初回オークションは、2020年11月に開催されました。



## 【会社概要】(2020年9月30日現在)

商号	株式会社サニックス
本社	福岡市博多区博多駅東2丁目1番23号
設立	1978年9月
資本金	140億4,183万円
従業員数	2,056人(連結) ※サニックス単体1,857人

## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日～翌年3月31日
定時株主総会議決権の基準日	毎年3月31日
剰余金配当の基準日	毎年3月31日、6月30日、9月30日、12月31日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人	みずほ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 TEL 0120-288-324(通話料無料)
同連絡先	
上場証券取引所	東証一部、福証
公告の方法	電子公告 公告掲載URL <a href="https://sanix.jp">https://sanix.jp</a> (ただし、電子公告によることが出来ない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

### (ご注意)

1. 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取・買増請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(みずほ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、みずほ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(みずほ信託銀行)にお問い合わせください。なお、みずほ信託銀行及びみずほ証券全国各支店にてもお取次ぎいたします。

## 株式会社サニックス

〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2丁目1番23号  
TEL.092-436-8870  
URL.<https://sanix.jp>

# SANIX

## 株主通信

第43期第2四半期累計期間  
2020年4月1日から2020年9月30日まで



## 株主の皆様へ

株主の皆様には、サニックスの事業へのご理解とご支援を頂き、厚く御礼申し上げます。

中期経営計画2年目の今期は、中期経営計画の基本方針を踏襲しながら、新型コロナウイルスにより生まれた「新常态(ニューノーマル)」の対応を図ってまいりました。

当第2四半期連結累計期間は、SE(ソーラー・エンジニアリング)事業部門、エネルギー事業部門は前年同期比減収、HS(ホーム・サニテーション)事業部門は前年同期並み、ES(エスタブリッシュメント・サニテーション)事業部門、環境資源開発事業部門は前年同期比増収となりました。利益につきましては、SE事業部門、エネルギー事業部門、HS事業部門、ES事業部門において減益となったものの環境資源開発事業部門は増益となったため、グループ全体では、前年同期比減収増益となりました。

なお、2021年3月期の中間配当につきましては、利益剰余金がマイナスであることから、誠に遺憾ながら、無配とさせていただきます。株主・投資家の皆様には、誠に申し訳なく、深くお詫び申し上げます。

コロナ禍の中、当社の事業は「世の中に必要なもの」であると再認識しました。お客様の安心・安全を最優先に、社会状況に応じた、各種ニーズに柔軟に対応した営業活動や生産性向上と効率化の推進により、持続可能な社会づくりに引き続き取り組んでまいります。

今後とも、変わらぬご支援を賜りますよう、心より、お願い申し上げます。

2020年12月



株式会社サニックス  
代表取締役社長

宗政寛

## 事業概況

当第2四半期連結累計期間における売上高につきましては、SE事業部門は新型コロナウイルス感染拡大の影響もあり「太陽光発電システム」の新規案件の営業が遅れたことにより、施工がずれ込み前年同期比減収となり、エネルギー事業部門は高圧供給先の1件あたりの供給電力量の減少及び相対調達一部解除による市場への卸売電力量の減少等により減収となりました。また、HS事業部門は緊急事態宣言時に新規営業を自粛したものの前年同期並みとなり、ES事業部門、環境資源開発事業部門は前年同期比増収になり、グループ全体の売上高は23,947百万円(前年同期比2.4%減)となりました。

利益につきましては、増収を背景として環境資源開発事業部門は増益となり、減収となったSE事業部門、エネルギー事業部門が減益となったほか、HS事業部門、ES事業部門においては人員増等によるコスト増加により減益となりました。この結果、グループ全体の損益は、1,664百万円の営業利益(前年同期比7.3%増)、1,562百万円の経常利益(前年同期比9.3%増)、1,410百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益(前年同期比23.7%増)となりました。

### ■ 通期連結業績予想数値 (2020年4月1日~2021年3月31日)

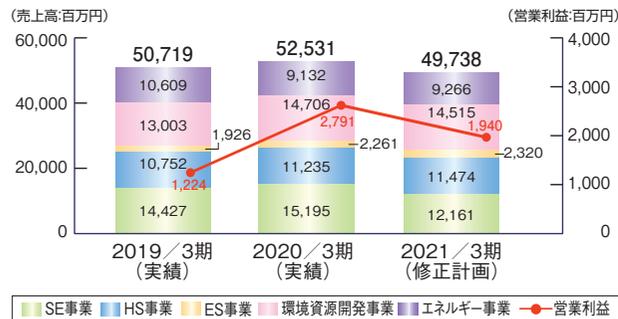
2021年3月期業績については、売上高は、エネルギー事業部門の売上高減少の影響により、前回予想を下回る見込みですが、利益は期初計画を維持しております。

(単位:百万円)

	2021/3期		差異
	8/7発表計画	11/12修正計画	
売上高	50,343	49,738	△ 605
SE事業部門	12,161	12,161	+0
HS事業部門	11,474	11,474	+0
ES事業部門	2,320	2,320	+0
環境資源開発事業部門	16,779	16,824	+45
エネルギー事業部門	9,916	9,266	△ 650
内部売上高調整額	△ 2,309	△ 2,309	+0
営業利益	1,940	1,940	+0
経常利益	1,785	1,785	+0
親会社株主に帰属する当期純利益	1,345	1,345	+0

△は減少。

### ■ 売上高と営業利益の推移(連結)



※内部売上高調整額は環境資源開発事業部門の売上高から差し引いております。

## 連結財務諸表

### ■ 損益計算書

(単位:百万円)

項目	当上期 (2020/4~9)	前上期 (2019/4~9)	前通期 (2019/4~2020/3)
売上高	23,947	24,538	52,531
(SE事業部門)	5,399	5,606	15,195
(HS事業部門)	5,886	5,884	11,235
(ES事業部門)	1,132	1,102	2,261
(環境資源開発事業部門)	8,296	8,045	16,759
(エネルギー事業部門)	4,402	5,041	9,132
(内部売上高調整額)	△1,169	△1,142	△2,053
売上原価	14,815	15,675	34,974
売上総利益	9,132	8,863	17,556
販売費及び一般管理費	7,467	7,311	14,765
営業利益	1,664	1,551	2,791
営業外収益	71	72	164
営業外費用	172	194	363
経常利益	1,562	1,429	2,592
特別利益	—	—	—
特別損失	—	—	—
税金等調整前四半期(当期)純利益	1,562	1,429	2,592
法人税、住民税及び事業税	93	296	734
法人税等調整額	58	△4	11
少数株主利益(△損失)	0	△3	△4
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益	1,410	1,140	1,850

### ■ 貸借対照表

(単位:百万円)

項目	当上期 (2020/9末)	前上期 (2019/9末)	前通期 (2020/3末)
資産の部			
流動資産	13,349	14,483	16,277
固定資産	17,589	15,625	16,237
資産合計	30,938	30,108	32,514
負債の部			
流動負債	18,097	19,834	21,576
固定負債	5,359	4,995	4,881
負債合計	23,456	24,829	26,458
純資産の部			
純資産合計	7,482	5,278	6,056
負債純資産合計	30,938	30,108	32,514

### ■ 所有者別株式状況(2020年9月30日現在)

金融機関	5,347千株	11.20%
金融商品取引業者	2,117千株	4.44%
その他法人	11,599千株	24.30%
外国法人等	3,328千株	6.97%
個人その他	25,345千株	53.09%
計	47,737千株	100.00%

※単年末満株式および自己名義株式を除いて集計しております。